

クスリのリスクを考慮したオーラルマネジメント ～医科歯科連携への応用～

東京 9/3(日)

超高齢社会を迎え、さまざまな基礎疾患を有する患者さんに歯科治療を行う機会が増えています。そのため、基礎疾患に関する知識とともに、その治療薬が歯科治療へ及ぼす影響を無視できません。これら治療薬を使用している患者さんに対する歯科治療の注意点とともに、歯科で処方する頻度の高い抗菌薬や鎮痛薬の選択についても解説する予定です。基礎疾患を有する患者さんについての情報提供を受けるためには、医科歯科連携の充実が不可欠です。本講演会では、「医科歯科連携」への応用を意識して、

明日からの臨床に有益なお話をします。

- 口腔ケアからオーラルマネジメントへ
- 抗菌薬・鎮痛薬の選び方
- こんなクスリ(ビスホスホネート、抗血栓薬など)を処方されていたらリスクあり

※参加者全員に講演テキストとして「成果の上がる口腔ケア」を進呈いたします



岸本裕充先生

兵庫医科大学
歯科口腔外科学講座 主任教授

参加費	(税込)
友の会 本人	3,240円
友の会 スタッフ(院長が一般会員)	6,480円
未入会	17,280円